



# AA日本ニューズレター

〒100-91  
東京都中央郵便局  
私書箱 916



AA 日本ゼネラル・サービス・オフィス  
〒171 東京都豊島区池袋 2-23-3 橋ビル 9F

TEL 03-3590-5377  
FAX 03-3590-5419



No.54

## 特集

## J S O の 仕 事

今、全国7地域のうちで、6つの地域にそれぞれのセントラルオフィスがあり、各地域のグループやメンバーたちに支えられながら、地域のAAについての問い合わせを受け、地域への広報活動を行い、また、地域のAAメンバーに役立つ活動をしています。だから全国のメンバーの方たちの中には、「自分たちの地域に自分たちのAAのオフィスがあるのだから、それで十分！ 何もJSOがなくなっても、何の不自由もない」と考える人たちがいたとしてもまったく不思議はないでしょう。そういえば、JSOの仕事の具体的な内容をきちんとお知らせしているのは、各グループがスタートした時点でお送りする「グループ・ハンドブック」の中だけだったことに気づきました。そこであらためて、今回このニューズレターの紙面をお借りして、JSOの仕事の内容を、それぞれの担当スタッフから皆様に紹介させていただきます。

### 出版、広報、海外のAAとの連絡(山本)

#### 〈出版について〉

これは「AA日本出版局」という名称で活動していますが、出版局は主に、著作権所有者であるAAワールドサービス社から許可を受けて、アメリカ/カナダ評議会承認出版物を日本で翻訳し、発行しています。同時に、国内でこれらの出版物の内容が歪曲されたり、無断で使用されたり、勝手に翻訳して発行されたりすることのないよう、著作権を守る責任も担っています。

実は、「AA日本出版局」という名称にもかかわらず、その実態はというと、出版局長も出版実務もこれまではほとんどひとりで行って来ました。具体的な出版物発行にあたっての作業としては、何を発行するかの決定、翻訳、翻訳のチェック、編集、印刷、そして頒布となるわけですが、からに至るまでの作業をおおかた担当してきました。もちろん、新しい出版物を出すにあたっては、「12&12」改訂版発行のときのように、メンバーの皆様にアンケートをとり、GSMで全国的に意見を伺い、何年もかけて発行にこぎつけたというものもありますが、なかには、これは日本のAAでは絶対に必要に違いないという独断で発行したのも結構たくさんあることをお伝えしなければなりません。

出版物を発行にこぎつけるまでの、さまざまな作業段階では、たくさんのその道の専門家であるAAメンバーの方々の応援が必要であり、実際に、たくさんの

メンバーの方たちに多大の時間をかけてご協力をいただいています。

これまで出版物を発行する際に十分な検討がされなかったのは、日本のAAではどのような出版物が望まれ、何部ぐらい作ったら採算が取れるのか、という点であったかもしれませんが、でも、採算ベースなど考えて発行したら、発行部数を現在よりもずっと押さえないければならず、その場合、一部当たりの頒布価格が信じられないほど高額になってしまいます。だから現在のJSOが赤字なんだ、と言われると、返す言葉がありません。来年からは常任理事会のもとで、もっと多くの人達が出版局にかかわり、わが国のニーズにあった出版物が発行されていくものと思います。

#### 〈広報について〉

AAのプログラムによるアルコールリズムからの回復の経験を伝えてゆくのは個々のメンバーの12番目のステップですが、AAとはどういうものか、どういう活動をしているのか、AAは何ができて、どういうことはできないのか、という情報を幅広く知らせていく仕事は、現在のところJSOが担当しています。この仕事も、常任理事会がスタートしたら、常任理事会で責任を負っていくことになるでしょう。まずAA外部に対する具体的な活動としては、アルコール関連の市

民運動の団体や医療機関等との協力のもとに、新聞、雑誌、テレビ、映画/ビデオ等のマスコミ関係からの問い合わせに応じ、取材に協力したり、学校や一般的な集まりでAAについてお知らせする活動をしています。

最近顕著なのは、教師の方が授業で取り上げたい、あるいは学生の方が卒論で取り上げたい、AAを研究したいということで、AAについての情報を求める問い合わせや訪問が増えたことです。若い世代の方たちにAAを知っていただく仕事は、とてもやりがいがあります。

とはいえ、わが国ではまだまだAAの存在が一般にまで及んでおらず(また、AAグループも全国くまなく広がっているわけではなく)、AAを広報する仕事と、それにともないAA側を充実させる仕事は、今後常任理事会として、一番力を入れて進めていかなければならないことだと、私は考えています。

AAを伝える範囲の点から言うなら、マスコミが一般の人達に及べる範囲は、はかり知れないものがあります。また、関係者の方々に「AAのよき理解者」になっていただければ、説得力と信頼をもってそれぞれの分野でAAを知らせていただけます。AA流に言うなら“第三者を通して間接的にAAのメッセージを運んで”いただいた結果、最近は、“雑誌を見て”“本を読んで”“新聞で知って”直接AAにつながったというAAメンバーがずいぶん増えてきました。また、関係者の方々からプッシュされてつながったメンバーもたくさんいます。力付けられます。

一方、AA内に対する広報活動ですが、グループやメンバーの方々にはこのニューズレターや、「BOX 916」のJ S Oコーナー、各グループ宛での郵送物でお知らせをしています。このあたりの壁はあつく、

難しさをひしひしと感じています。「読んでいない」と言われたらアウトです。「伝え方がよくないので、理解できない」と言われることも多々あります。」J S O関連で主催する説明会や催しはほんとうに人がなく、人は集まりません。もっとも、「回復の場」とは直接関係ないJ S O業務関連の話し合いがそれほどひきつける魅力のあるものとは思えませんし…。どのように改善したらよいのか、メンバーの方々からの建設的な提案を歓迎します。

### 海外のAAとの連絡

ワールド・サービス・ミーティング開催にあたっては、日本のAAについての報告書作成や連絡事務を行い、今年からスタートしたアジア・オセアニアサービス・ミーティングでは継続して事務局を担当するのがサービス関連の主な業務です。その他、各国とのイベント開催の情報交換や機関紙の交換もしています。日本から海外へ行く人に、訪問先の国のAAの情報をお知らせし、また、海外から日本へやってきた人には国内のAAグループの情報をお知らせします。

この仕事は個人的にはとても好きです。AAのプログラムが世界中で効果をもたらし、世界中のたくさんの回復者がAAのプログラムによって飲まない生き方を深めており、日本のAAも、その仲間たちも、この大きな広がりの一部なのだとして強く感じさせてもらえるからです。また、J S Oの仕事を進めていくうえで壁にぶちあたったときには、いろいろな国のオフィス業務やサービス活動をしているメンバーたちが、力と経験を分かち合って励ましのエールを送ってくれ、それによってまた一層、AAのプログラムを強く信じていることができるからです。

### 日々行われている仕事 (小宮山)

#### グループの問題の手助け

グループで生じた問題について問い合わせを受けた場合は、ほかのグループでの解決の経験を分かち合う。また、関連部分が掲載されたAAパンフレットを紹介する。

例. グループ間で直接の話し合いを持つと感情的しこりを残すような時、「絵入りの伝統」などのパンフレットのなかで該当するページをコピーし、送付して当事グループに分かち合いの参考にして頂けるよう配慮しております。

#### 新しいグループへの特別援助

新グループとして登録を受けてから一定期間(お



よそ3カ月ぐらい)を経ると、AAパンフレット類を一式送付し、そこからAAの原理を知ってもらい、経験の分かち合いを受けてもらう。

例. 今年度もこれまでに16の新グループに送付し、多くのグループの分かち合いに利用して頂いております。

## セントラルオフィスと情報交換

それぞれの地域のオフィスとの情報交換。共通の問題の解決に向けての経験の分かち合い。

例・ミーティング会場の中止変更等の基本的情報の交換に始まり、マスコミの取材に対する対応の方法など、さまざまな情報交換を図っております。

## 自立

各グループ、各メンバーに対して、確かな将来に向けてAAの自立を守ることを推奨してゆく(特に新しい人や、新グループに対して)。

例・ニューカマーより直接的に問い合わせがあっ

た時は、当人が少しでも良くAAを理解して頂けるように、また新グループ設立に対する問い合わせ等には「AAグループ」や「新しくグループを作るには」等のパンフレットなどを利用して分かち合いを深めていただいております。

評議会(日本の場合、今年まではゼネラル・サービス・ミーティング): G S M事務局のリーダーシップのもとに、準備作業を進める。

例・現実的には事務局は確立されておらずスタッフと2人のボランティアで多くのかたがたの協力を得て携わっているのが現状です。

## 私のJSOでの仕事 (林)

### 渉外

アルコールクス・アノニマスはアルコール依存症回復の分野に位置するため、他の機関や施設、他の自助グループとの渉外にあたります。

\* もう一つのアルコール依存症回復の自助団体との友好関係を保つことは大きな仕事でした。全国大会に来賓として出席したり、その発祥に係わったドクターを訪ねて、お互いを知り合うこともしました。

医療やソーシャルワーカーの全国会合でも努めて彼らと接してきました。時には苦情を述べることもありましたが、今は安定しています。

\* 複数の12ステップグループとも関係を調整する必要があり、連絡会を開いたり当グループの会合に出席したりしてきました。

\* アルコール依存症回復の分野に位置するドクター、ソーシャルワーカー、行政の方々の会合に頻繁に出席し、回復上の問題で分かち合いをしました。時に問題が生じた時に、12の伝統の範囲内で十分にAAを主張してきました。

以上3項目の例を挙げましたが、日本全体のAAを視野に入れて渉外活動を行っていくのは、JSO以外にないと思います。

### 財務管理

献金と図書頒布で賄われるJSOの運営と海外AAとの連携活動の費用は益々大きくなり、費用の調達と執行はよく管理する必要があります。

\* 入金の件数は非常に多く、しかもお預かりしたお金は公金です。正確さと効果的な管理が要求されます。そのため、パソコンに堪能な仲間の力を借りて、5年前からパソコン会計の導入を図ってきました。



市販の会計ソフトでは、「献金一覧表」に対応できず、「桐」というデータベースソフトを工夫して、パソコン処理をしています。尚、当然のことながら、日々の小口現金の有り高は金額の明細を添付して。

### 法律関係

日本のAAは自主独立ですが、各国のAA、特にニューヨークのG S Oと連絡をとって、AAマークの特許庁への登録や出版物の著作権の管理をする必要があります。

\* に のマークはニューヨークG S Oでも法的な権利を放棄し、日本でも他の機関の登録マークと近似しているために登録は拒絶されましたが、他のマークの登録は成功裡に推移し、「AA」「アルコールクス・アノニマス」「ALCOHOLICS・ANONYMOUS」の3点は既に申請が受理されて、法的に保護されています。

このような事柄は日本AAの事務局であるJSOが担当する以外にするとところは有りません。

4) スタッフの所得税管理、社会保険他、スタッフに円満に仕事をしてもらうためには、正確な事務遂行が行われる必要があります。

5) 日本のAAメッセージが未だ十分に届いていないエリアの一つに刑務所を中心にした矯正施設の分野があります。今は静岡県に事務局を置く私的な性格のA

A 矯正施設委員会が存在し、通信手段を駆使して全国で30～40人のメンバーが活動しています。

JSOは情報の発信基地ですが、同時に集積基地でもあって、この分野での先進国である海外を含めて入ってくる情報を収集、発信して当矯正施設委員会と共に行動します。

\*日本のAAとして未開発の分野はJSOが先進的に手がけていく義務があると思います。

1989年8月より当JSOに勤務してまいりましたが、本年12月20日をもちまして退職いたします。その間、多くのご関係者とAAの仲間にお教えと励ましを頂くことができました。今後は一メンバーとして地域の苦しんでいるアルコールクにメッセージを運ぶ事に専念し、また今までに与えて頂いた膨大な情報を皆様に伝えていきたいと思っています。

どうも有り難うございました。

## JSO業務時間変更のお知らせ

### —オフィス運営員会—

#### 1996年からのJSO業務時間：

【月曜日～金曜日10：00～18：00】

土曜日、日曜日、祝祭日はお休みします。

ただし、毎月1回、BOX916とニューズレターの発送作業をする土、日は開きます。

今年の12月をもってJSOスタッフの林さんが退職されることは、すでに皆様もお聞き及びのことと思います。林さんには心から「お疲れ様でした」と申し上げたいと思います。退職後は、一人のAAメンバーの立場から、JSOのサービスの向上に向けて、どしどし忌憚のない貴重なご意見をいただき、側面からJSOを支えていただけますよう、願います。

さて、林さん退職後のJSOの業務についてですが、現在の財務状況を考え、スタッフは補充せずに、残りの2名のスタッフと1名の経理専門のパートタイマーで、今までの仕事を続けてもらうことになり

ました。これまで重要な役割を果たしていた林さんというスタッフが1名欠け、にもかかわらずこれまで3人で行ってきた仕事を残った2名のスタッフにお願いしてJSOの業務を続行するには、これまでのように、3人がシフトを組み、年中無休で、朝の9時から夜の7時まで業務をするという体制を継続することは困難になりました。そのため皆様にご不便をおかけすることは重々承知してはおりますが、上記のような勤務体制に変更させていただきまことを、どうぞご理解ください。

なお今後についての意見として、土、日、祝日はボランティア体制でJSOを開けて、メンバーが助けを求める電話に応じたり、委員会活動等に利用してもらったらどうか、という提案もあります。その点につきましては、AA全体の、全国的な仕事をやるJSOの業務とは切り放して、あらためてこれから皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## —JSOからのお知らせ—

### 新しい出版物

点字のミーティング・ハンドブック ￥1,000

「ミーティング・ハンドブック」の点字版です。

関係機関の皆様へ ￥50

従来の「専門家へのメッセージ」の在庫切れにともない、我が国の実情に合わせた内容に多少変更して上記のタイトルで生まれ変わりました。

### 新しい翻訳資料

・治療施設/医療機関とAA コピー代 ￥200

施設や病院に対するAAのメッセージ活動の経験が要約されています。

・ガイドライン—治療施設委員会

コピー代 ￥50

施設や病院に入所/入院中のアルコールクにメッセージを運ぶにあたってのガイドラインです。

### 価格変更

「ビッグ・ブック」のカセットテープの価格がこのたび変更になりました。この機会にぜひともご利用ください。

・「ビッグブック」ポケット版

全文収録カセットテープ(全7巻) ￥5,000